

(表紙)

社内検査報告書

確認番号 ー 号

申請場所 松江市 町 番地 丁目 番 号

申請者名

施工業者名

責任技術者名 ⑩ (自署または押印)

社内検査実施技責任技術者名 ⑩ (自署または押印)

↑（担当責任技術者以外が社内検査を行った場合は松江市上下水道局登録責任技術者に限る）

添付資料一覧（記入内容は記入例である。）

[illegible]

(資料-1)

器具接続箇所確認表 (記入内容は記入例である。)

設置場所	器具名	接続ます番号	確認済	備 考
1 階	大便器	No.1	✓	
1 階	手洗い器	No.2	✓	
2 階	大便器	No.3	✓	
2 階	手洗い器	No.4	✓	
1 階(101 号)	台所	No.1	○	

※設置場所は、階数、部屋番号等を記載

※確認済みは、「✓」、または「○」で記載

(資料-2)

公共ます接続確認表 (記入内容は記入例である。)

公共ます番号	公共ます種類	確認内容	確認結果
	塩ビ製	接続箇所数	1 箇所
		ホルソー受口の有無	無し
		落差の計測結果	--cm
	コンクリート製	接続箇所数	1 箇所
		落差の計測結果	--cm
		インバートの状況	良
		接続箇所の仕上げ	良
		側塊の接続状況	良

(資料-3)

露出管確認 (記入内容は記入例である。)

場 所	管材・管径	防護の有無	確認結果
2 F 流し立て管	VP50m/m	無し	支障無し
仮設トイレ横引き管	VP75m/m	有り	コーンによる防護
仮設圧送管	EP50m/m	有り	保温防護・コーン防護

(資料-4)

阻集器設置確認 (記入内容は記入例である。)

阻集器番号	阻集器の種類	確認内容	確認結果
	グリーストラップ	申請の場所に設置されているか	良
		型式の確認	-----
		必要な排水管が全て接続済みか	良
		雨水の侵入防止は出来ているか	良
	ヘアーキャッチャー	必要な場所に設置されているか	良
		型式の確認	-----
	プラスター阻集器	申請の場所に設置されているか	良
		型式の確認	-----
		必要な排水管が全て接続済みか	

※記入例を参考に作成する。なお、屋外設置の場合は、雨水対策について記載すること。

(資料-5)

その他の設備 (記入内容は記入例である。)

設備名	確認場所	確認内容	確認結果
宅内ポンプ	マンホール	設置状況の良否	良
	蓋	密閉性の確認	良
	ポンプ	型式の確認	-----
		吐出状況の確認	良
	制御盤	作動確認	異常無し
		エラー表示確認	異常無し
		停電表示確認	異常なし

※記入例を参考に作成する。なお、屋外設置の場合は、雨水対策について記載すること。

施工状況写真帳（記入内容は記入例である。）

	工種 床掘 測点 No. 1 ～No. 2 施工内容 床掘完了
	工種 基礎工 測点 No. 1 ～No. 2 施工内容 基礎仕上げ完了
	工種 管布設工 測点 No. 1 ～No. 2 施工内容 管布設完了

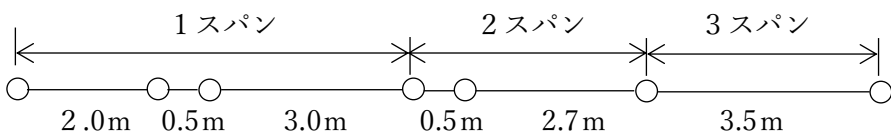
施工状況写真帳（記入内容は記入例である。）

	工種 <u>埋戻</u> 測点 <u>No. 1 ～ No. 2</u> 施工内容 <u>埋戻状況</u>
	工種 <u>ます設置</u> 測点 <u>No. 1 ます</u> 施工内容 <u>横主管</u> <u>屋外排水管</u> <u>接続完了</u>
	工種 <u>排水ヘッダー</u> 測点 <u>排水ヘッダー 1</u> 施工内容 <u>管接続完了</u>

施工状況写真帳（記入内容は記入例である。）

	工種 公共ます接続 測点 公共ます① 施工内容 接続完了
	工種 阻集器 測点 グリーストラップ 施工内容 設置完了
	工種 その他施設 測点 マンホールポンプ 施工内容 据付完了

施工管理写真帳（記入内容は記入例である。）

（撮影頻度）横主管が接続されたます全て	工種 器具接続 測点 No. 1 ます 確認内容 接続確認
（撮影頻度） スパン延長 3m未満については、隣接スパンとの合計延長が 3mを超えるまで 1 スパンとすることができる。 （例） 3 スパン以下の場合 = 1 箇所 4 ～ 6 スパンの場合 = 2 箇所 7 スパン以上 = 3 スパンに 1 箇所程度  上記の例の場合の撮影箇所は、1 箇所となる	工種 管路 測点 No. 1 ～ No. 2 施工内容 管路延長計測
（撮影頻度）高さ検測の状況をレベル据付場所ごとに 1 枚 （ターンが無い場合は 1 箇所）	工種 管路 測点 No. 1 ～ No. 2 施工内容 高さ計測